



越谷南ロータリークラブ会報

会長 岩淵秀一 幹事 染谷宗一 会長エレクト 小林光蔵

R I 会長テーマ 「奉仕を通じて平和を」

クラブ会長テーマ 「奉仕を楽しむ為に60名会員の達成を」

平成24年12月27日 第1890回例会

会長挨拶

皆さん今日は、先日のクリスマス家族親睦夜間例会には沢山の家族の皆様、またゲストの皆さんの参加を頂き、にぎやかに楽しいクリスマス例会が出来ました。これも一重に親睦委員会の皆様のお陰と感謝を申し上げるところで御座います。



岩淵秀一会長

22日には米山奨学生の感謝の集いに、私とカウンセラーの石塚さん、委員長の岡田さんと3人で行って来ました。

また、1月には韓国より3人の学生が訪日します。その学生3人をホームステイとして預かっただけの中島副幹事さんには有難う御座います。宜しくお願ひします。

今日は上半期最後の例会になります。

先日の上半期のクラブ協議会に発表出来なかった委員長さんには発表をお願いしたいと思います。宜しくお願ひします

引き続き越谷の歴史を話したいと思ひます。

今日は、越谷出身、千住整骨堂の名倉氏

通称「千住の名倉」で著名な骨接ぎ医名倉氏の先祖は、実は武州埼玉郡新方領大泊村(現桜地区大泊)の出身である。名倉弓雄著「江戸の骨接ぎ」によると、名倉氏の祖は坂東平八氏のうち秩父氏の出身、のち大里郡畠山に居を移して畠山氏を称したが第23世行家の代小田原北条市の貴下に属し、秩父郡吉田町奈倉に本拠を構えて名倉姓を名乗った。

永禄13年(1570)、秩父氏よりは第28世、名倉姓よりは第6世にあたる重則の代、小田原北条氏の出城、名倉城は武田信玄の軍勢に攻められて城主の重則は戦死、その子重治は難をのがれて武州岩槻の浄安寺に落ちのびた。その後重治は武州新方領大泊村に移り、原野を開拓して当所に土着、善兵衛と称して百姓身分になったが、元和2年(1616)に没した。

名倉8代は、伝左衛門と称して万治3年(1660)の没年、名倉9代は善兵衛と称して貞享4年(1687)没年、名倉10代は六兵衛と称して正徳元年(1711)の没年、これまでの、名倉氏は新方領大泊村の住人であった。名倉氏は名倉11代弥次兵衛の代に大泊村を退転、江戸の千住に移り住んだ。その時期は弥次兵衛の年代から推して、おそらく享保の初年とみられる。

なお、この弥次兵衛の没年は享保12年(1761)である。次いで名倉12代は弥右衛門と称し宝暦11年(1761)の没年

13代は勝右衛門称したが、実は女主人宝暦9年(1759)12代弥右衛門より早く没した。その跡を養子の弥次兵衛が継いだがこの人が骨接ぎ名倉の始祖である。弥次兵衛は諱を直賢と称し寛延3年(1750)の生まれ、幼少から武術に興味をもち、柔術を揚心堂の家元神田の木村揚甫について学んだ。また川寸木翁について武備心流という体術のうち骨傷科の接骨術を学んだ。さらに直賢は接骨の薬法を神田佐久間町の幕府の医官多紀安叔の私塾に通ってこれを修得した。

ちなみに、当時接骨に必要な薬法のうち黒膏といわれた貼り薬はニワトコを蒸して臼でひき、これをすり鉢ですって粉にする。別にオオバク(別名キハダ)の粉をつくってニワトコの粉に混ぜ、姫のりを加えて酒で練る。それをのし板に黄半紙を敷いてへらで伸ばし患部に貼ったものでこの薬法は最近まで骨つぎ療法に用いられていた。こうして骨接ぎ医法と修練を積んだ直賢が接骨医を開業したのが明和7、8年(1770~71)直賢21、22歳の頃であったといわれる。たまたま開業直後の明和9年2月目黒行人坂から発した火は千住掃部宿にも広がる大火になった。この時直賢は数多くのけが人の治療にあたり、千住の名倉を一躍著名なものにしたという。その後、子孫もそれぞれ接骨の医業をつぎ、多くの名倉別家が創設されて名倉の名を不動のものにした。現在千住名倉の傍系は弓雄と称して荒川区の整形外科病院長として千住を離れているが千住の名倉本家は今でも残っており長く後世に伝えられるでしょう。

参考文献 越谷の歴史物語(第二集)本間清利稿

幹事報告



染谷宗一幹事

1. 越谷市内小学校陸上競技大会(平成24年10月24日)の記録表が届いています。
2. 地区よりフィリピン国際奉仕事業検証ツアー申込書の案内が来ています。

3. 地区よりRYLA研修セミナー募集の案内が再度来ています。

4. 平成25年度「賀詞名刺広告」を東武よみうり新聞社に申し込みました。

委員会報告

◇スキー同好会

瀬尾拓也会員



2月23-24日にスキー旅行を計画しました。奮ってご参加をお願いします。

◇親睦委員会

清村勝之委員長



12月30日に餅つき大会兼池田節子さんの歓迎会を開催します。場所は中村清掃さんです。みなさまのご参加をお願い致します。

◇SAA

大熊 進SAA



12月30日午前10時30分から、例会場の大掃除を行いますので、皆様ご参加をお願いします。

感謝状授与

石塚一男会員へ



クラブ協議会

※各委員長様発表お疲れさまでした※

◇新世代委員会

野呂田昭仁委員長

◇ロータリー財団委員会

池田玄一委員長

◇米山奨学常任委員会

岡田信昭委員長

◇SAA

大熊 進SAA

◇会計監査

中野忠茂会計監査

スマイル報告

クラブ協議会発表の委員長さんご苦労様です。上半期お世話様でした.....岩渕
上半期は皆様に大変お世話になりました.....染谷
今年上半期はお世話様でした.....小林(光)
会長、幹事、ご苦労様です.....藤田
中島さん、インターアクトのホームステイありがとうございます.....小林(光)
馬君ようこそ。独協ローターアクトクリスマスと米山記念奨学部門感謝の集い、ご苦労様でした.....岡田

1年間お世話になりました。皆様には良い年でありますように.....神谷
本年もありがとうございました。来年もよろしく・池田(玄)
今年最後の例会です。来年も4649.....飯泉
1年間お世話になりました。来年も宜しくお祈りします
.....清村、水町
百切れぬ、ゴルフも腹も超メタボ。今年の川柳にありました
.....中島
今年最後のツーリングに行ってきました。浅水さんのハーレーは素晴らしい!.....深井
平成25年1月12日(土)谷中七福神へのハイキング多数の参加をお願いします.....石塚
韓国訪日団の件、中島さんありがとうございました・・野呂田
クラブ協議会上半期の報告ご苦労様でした・・石野、仁多見
岩渕染谷年度あと半分頑張って.....石田
親睦委員の皆様お忙しい中本当にいろいろとありがとうございました.....加藤
2月にスキー旅行を企画しました。皆様のご参加よろしくお祈りします。よいお年を!.....瀬尾
今夜町内会の夜警当番をやります.....糸賀
会員の皆様上半期お世話になりました.....吉田
本年最後の例会です。1年間お世話になりました.....中尾
本日早退すいません.....齋藤

出席報告

例会日	平成24年12月27日		
会員数	51名	出席	26名
出席免除者	11名	欠席	21名
出席率	50.98%	前々回MU	2名
MU修正率	68.29%	会報担当：水町	

————— クラブプロフィール —————
 ☆姉妹クラブ 国際ロータリー第3460地区
 台中南区扶輪社(中華民国台中市)
 ☆例会日 毎週木曜日(PM:30~1:30)
 ☆例会場・事務局 〒343-0842
 越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
 TEL 048-987-5761
 FAX 048-987-5762
 E-mail info@koshigayasouth-rc.jp